

沼津土木事務所都市計画課鉄道高架班だより

沼津発⇒未来へ

平成27年5月25日 第2号

発行：静岡県沼津土木事務所



今月の1枚

”我入道の渡し船！”

情緒あふれる木造和船の渡し船です。春期運行中!

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。

■沼津駅周辺総合整備事業とは

沼津の新しいまちづくりは「沼津駅周辺総合整備事業」によって着実に進んでいます。

この事業は、鉄道高架事業を含む次の6つの事業で構成し、都市基盤やまちの魅力を高める拠点施設等の整備を行っています。

①鉄道高架事業

沼津駅付近のJR東海道本線を約3.7km、JR御殿場線を約1.6km高架化し、8路線の幹線道路を立体交差化します。

【事業主体：県】



②関連道路整備事業

沼津駅周辺の幹線道路の他、鉄道と交差する道路や歩行者・自転車通路等の整備を行います。

【事業主体：沼津市】



③土地区画整理事業

鉄道高架化により発生する鉄道跡地を活用して、道路・公園等の公共施設や良好な居住環境の整備を行います。

【事業主体：沼津市】



④特定再開発事業 ★完了 (清算業務あり)

誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの沼津駅前北口広場や、新たな賑わい拠点施設の「BiVi沼津」を整備しました。

【事業主体：都市再生機構】



⑤市街地再開発事業 ★完了

中心市街地活性化のための中核的施設「イ〜ラde」の建設や、沼津駅前南口広場の拡張整備を行いました。

【事業主体：沼津市】



⑥駅北拠点開発事業 ★完了

沼津駅北口に、県東部における広域的な交流拠点施設、ふじのくに千本松フォーラム「プラサヴェルデ」を整備しました。

【事業主体：県・沼津市】



■沼津市からのお知らせ

●鉄道跡地及び高架下利用に関する「ご意見ノート」を設置しました！

市では、鉄道高架事業に伴い、駅周辺に新たに生まれる土地(鉄道跡地、高架下)について、これからの人口減少社会や少子高齢化にも対応した魅力あるまちづくりに活かしていくため、市民の皆さまよりご意見を伺いながら検討を進めていきたいと考えております。

プラサヴェルデのキラメッセぬまづ・2階ラウンジに、鉄道跡地や高架下利用に関して意見・要望を記載していただくための「ご意見ノート」を設置しました。お越しの際は、是非、ご意見をお寄せください。



●その他のお知らせ

市内の各種団体に対する事業説明の他、今後新たに生まれる鉄道跡地や高架下の活用方法等について意見交換を行っています。この意見交換は、今後も継続して実施していきます。

4月17日 沼津ロータリークラブ様



4月24日 沼津商工会議所
商工振興委員様



静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班
〒410-0055沼津市高島本町1番3号
TEL:055-920-2222・FAX:055-926-5527
E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp
URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



■新しいまちづくりのイメージ: 静岡市

静岡市は半径1kmの範囲に駅や県庁、市役所、病院、デパート、商店街、駿府城公園などが集積したコンパクトシティです。

まちの玄関口である静岡駅は、昭和54年10月に高架化しています。平成20年9月には北口駅前広場のリニューアルが完成し、多くの利用者で賑わっています。



静岡駅北口

南北自由通路



高架下商業施設



側道・
高架下駐輪場



■よくあるご質問

Q 沼津駅周辺総合整備事業はどのように進めていくの？

A 事業の中核である鉄道高架事業(貨物ターミナル・車両基地の移転を含む)の他、高架事業と並行して、関連道路整備事業や土地区画整理事業などを進めています。

一部の事業はすでに完了しましたが、今後もできるところから整備を進め、段階的に事業効果を上げていくとともに、工期やコストの短縮にも努めていきます。

沼津市都市計画部 沼津駅周辺整備事務局推進課

〒410-8601沼津市御幸町16番1号

TEL:055-934-4768・FAX:055-934-2310

E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp

URL:<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>